

集団健診による医療費の動向は

医療費の伸びは抑えられている



宮本 昭一 議員

集団健診は町民の健康と、病気の早期発見・早期治療をすることにより患者の負担軽減や医療費の削減にもつながると思っ
ている。健診の受診状況はどの
ようになっているか。



集団健診の様子

受診率は増加傾向にある

町長

平成20年4月から医療保険者
に対し、40歳以上の被保険者を
対象とする、内臓脂肪症候群該
当者及び予備軍を減少させるた
めの、特定健康診査及び特定保
健指導の実施が義務付けられた。
特定健診受診率は、平成27年度
39・0%、平成28年度43・8%
平成29年度は平成30年8月現在
で43・57%で、訪問による受診
勧奨の成果もあり、年々増加傾
向にある。

医療費の動向は

宮本議員

受診による早期発見・早期治
療することで医療費の増減が出
てくると思うが、ここ数年間の
医療費の動向はどのようになっ
ているか。

医療費削減につながる

町長

各年度の国民健康保険の医療
費は、平成27年度18億9617万
円、平成28年度15億8569万
円、平成29年度16億1331万

円となっている。医療費について
は、特に平成27年度にC型肝炎
などの高額薬剤が開発・処方さ
れ、全国的に医療費が急増した。
平成28年度に薬価改定が行われ、
最近では社会保険や後期高齢者
医療保険への加入者が増加し、国
保被保険者が減少したこともあ
り、平成28年度及び平成29年度
の医療費の伸びも抑えられている。
又、データを基に保健師などが訪
問指導を行い、疾病の重症化を
予防することが医療費の削減につ
ながるものと考えている。

負担金の見直しは

宮本議員

志布志市は国保加入者につい
ては、胃がん検診・大腸がん検
診等は無料であり、対象年齢も
本町と差がある。本町も対象年
齢の引き下げと、負担金を志布
志市と同等にできないか。

今後検討する

町長

対象者の引き下げと、各種が
ん検診の無料化については、町
の財政なども考慮しながら、今
後検討する。

ジャンボタニシの被害対 策の周知をしてきたか

宮本議員

「ジャンボタニシ」が広範囲
に異常発生している。繁殖力が
非常に旺盛で、被害は田植え直
後の苗が食害され、年々増えて
きている。欠株ができて収量に
も影響が出ている。これについ
ては、平成22年6月議会と同僚
議員が質問した経緯があるが、
これまで被害対策としてどのよ
うな周知をしてきたか。

水管理など食害防止の呼 びかけを実施

町長

「ジャンボタニシ」が圃場に
発生した場合は、田植え前の耕
耘や水管理、駆除剤散布を実施
し、食害防止に努めていただく
よう呼びかけを行っている。

学校敷地内の遊具施設な どの安全点検はされたか

宮本議員

県内では全体の3割を占める
学校がブロック塀などの安全性
に問題があったと報道されている。
学校敷地内の建築物や遊具施設
など安全点検の調査はされたか。

危険なものは撤去した

教育長

町立小中学校内のブロック塀など
の調査を早急に実施し、ほとんどが
プール内の目隠し用に設置されてい
たブロック塀で、大崎小学校を除く
すべての学校で設置されている状況
であったので、調査の結果危険と判
断された塀については、7月末までに
解体し撤去した。遊具施設について
早急な撤去が望ましいと判断された
物は撤去、修繕が必要な物について
は本年度中に実施する予定である。



ジャンボタニシにより食害された水田